

レジメン登録申請書

診療科	血液内科	申請医師		提出日	年 月 日
レジメン名称	ALL202-O:G2A				
対象疾患・ステージ等	未治療ALL(25歳以上65歳未満)				
適応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 保険適応あり <input type="checkbox"/> 保険適応なし				
入院実施による算定方法	<input type="checkbox"/> DPC包括対象 <input checked="" type="checkbox"/> DPC包括対象外(出来高算定) (薬剤師が診療情報士に確認する) (輸血など行くとDPC包括対象)				
本治療の位置づけ	Tリンパ芽球性白血病/リンパ腫(T-LBL)に対する化学療法は、リンパ腫レジメンよりも急性リンパ性白血病(ALL)レジメンの有用性が示されている。ALLの成人型治療を用いる場合、メトレキサート大量療法が組み込まれているレジメンを用いることが推奨されている。本レジメンは、日本成人白血病治療共同研究グループ(JALSG)ALL202-O試験における地固め療法である。				
使用予定日					

治療内容	投与順	薬剤	投与量	時間	投与方法	投与スケジュール												
						1日目	2日目	3日目	15日目	16日目	17日目	...	21日目	...	28日目	
治療内容	Rp1	グラニセトロン	3mg	30分	div	●					●							
		デキサメタゾン	9.9mg															
	Rp2	ピンクリスチン	1.3mg/m ²	15分	div	●					●							
		生理食塩液	50mL															
	Rp3	メトレキサート	3000mg/m ²	24時間	div	●					●							
		生理食塩液	500mL															
	Rp4	生理食塩液	50mL	全開	div		●					●						
	髄注	メトレキサート	15mg/body			●					●							
		デキサメタゾン	4mg/body															
	内服	6MP	25mg/m ²	1日1回 寝る前	21日間	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
内服	デカドロン	8mg/day	1日1回 朝食後	2日間		●	●				●	●						
	メトレキサート: 50歳以上では1.5g/m ² へ減量する																	
総投与時間	24時間																	
血管外漏出時のリスク	・ピンクリスチン: 壊死性 ・メトレキサート: 非壊死性																	
(備考) 調製時・投与時の注意点など	・MTXは200mLまで混注可。混注量が200mLを超える場合はセーフミックバッグを使用する。 ・髄注はMTX開始2時間後から終了するまでの間に施行する。 ・ロイコボリンrescueはMTX投与終了後12時間後(投与開始36時間後)に50mg/body、その後6時間ごとに15mg/bodyを7回、計8回投与する。 ・MTXは48時間値、72時間値を測定し、血中濃度が1 μmol/L、0.1 μmol/Lを超える場合はロイコボリンを50mg/body 6時間ごとに投与する。 ・ロイコボリンrescueは最大1週間とする。																	
1サイクル期間	28日																	
総コース数	1コース																	

化学療法委員会は 奇数月の第1火曜日です。レジメン申請書の提出は化学療法委員会2週間前までにお願いします。